

<概要>

- 中国との外交関係開設後、中国外交団のトップとして活動していた Yu Bo 参事官が、当地新中国大使としてレイナ外相に信任状の写しを提出した。
- 最高裁長官を委員長とする検事総長選出委員会が、検事総長候補者を 5 人に絞り込み国会に提出したが、法定による 8 月中の検事総長選出は、協議の不調によって決まらなかった。
- 野党（国民党、自由党、愛国党）の幹部が野党共闘合意形成に向けた会合を持った結果、国会で与党リブレ党が進めている反国民的活動阻止のための「市民野党ブロック（Bloque de Oposicion Ciudadana:B0C）」の創設合意に至った。

<本文>

1 外交

（1）ローレンス元大使による対米ロビー活動

8 月 18 日付国内主要紙は、元駐ホンジュラス米大使のヒューゴ・ローレンス氏が対米政府・議会などのロビー活動を行うため、自身の企業を通じてカストロ政権から既に報酬を受け取っている旨報じた。これによると、ローレンス元大使の企業 LLC グローバル・パートナー社は、カストロ政権がコンサルタント契約しているアーノルド&ポーター社の米議会ロビー活動の戦略と設計を請け負っている。ただし、ホンジュラス政府は「ア」社に月額 9 万ドルのコンサルタント料を支払っているが、そのうちローレンス元大使への報酬については明らかになっていない。

（2）新中国大使による信任状の写し提出

8 月 27 日、レイナ外相は、Yu Bo 当地新中国大使から信任状の写しを受け取った。同大使は、1991 年に外務省に入省後、外交官として長いキャリアを持っている。ホンジュラスとの外交関係開設後の 3 月以降、Yu Bo 氏は臨時代理大使を務めていた。また、当地外務国際協力省も、右行事の様子を X（旧：ツイッター）に写真付きで発信した。

2 内政・経済

（1）検事総長選出リストの国会提出

8 月 1 日、最高裁長官を委員長とする検事総長選出委員会が、法に基づき候補者を 5 人に絞り込み国会に提出した。8 月中に国会で検事総長、次長の候補者を絞り込み、採決で 2/3 以上の賛成によって承認される。

（2）検事総長候補者落選者の異議申立て

8 月 3 日最高裁は、検事総長・次長選出委員会により不適格として除外された 4 人の検事総長立

候補者の異議申立てを受理した。ルイス・ハビエル・サントス、マリオ・ウルキーア、オマール・ボニージャ、ラファエル・ソトの落選した各氏から最高裁に提出されていた、検事総長選出委員会による、各氏に対する検事総長立候補者除外に対する異議申立てを、国会での選考を中断することなしで、全会一致で受理することを認めた。

（３）与党・政府の動員による国会に検事総長選出を求める大規模デモの開催計画

８月２８日、ホンジュラス大統領府はコミュニケを発表し、翌２９日（火）に政府主導による大規模デモ（動員：movilizacion）の開催を発表した。次期検事総長・次長（任期５年：２０２３年～２０２８年）を選出する国会での与野党協議が不調である中、カストロ大統領が国会での採決を求めた。カストロ大統領は自身のＸポストで、新たなクーデターの危機に直面し、祖国再建のプロジェクトを確認するとともに、次期検事総長及び補佐選出を憲法が求める日程を遵守する共和国議会の責任を果たすべく、８月２９日（火）に平和的な国民の動員（movilizacion）の実現を呼びかけた。これに呼応する国内の４地域からのデモ参加者は、与党リブレ党の支援者や活動家（militantes）のみならず、社会組織、原住民、先住民族、女性団体、人権活動家、労働組合など。

詳細は不明ではあるが、治安省は２万人～２万５千人、テグシガルパ市長は７万人が参集したと発表。国家警察官１，５００人のほか、国軍兵士５００人が治安維持活動に従事した。

デモ当日も与野党で協議がされたものの、法定による８月中の検事総長選出は、協議の不調によって決まらなかった。

（４）主要野党各党による「市民野党ブロック」形成

ナスラーラ大統領代行は８月１３日の国内主要テレビ局 TSi のニュース番組に出演し、野党各代表に向けて、２０２５年総選挙に向けた「大市民連合（Gran Coalicion Ciudadana）」結成の呼びかけをおこなうと同時に、国会で政府与党に対抗しうる共闘のための会合を呼び掛けた。ただし、同会合は選挙目的の会合ではないことも明言していた。この中でナスラーラは、カストロ大統領を裏で操る夫のマヌエル・セラーヤ大統領私設顧問（元大統領）が政権内で意思決定し続けることを阻止するためのプラットフォームを創設する旨明らかにしていた。１６日には、テグシガルパ市内のホテルで、呼びかけに応じた国民党、自由党、愛国党の幹部が野党共闘合意形成に向けた会合を持った。この会議では、国会で与党リブレ党が進めている反国民的活動阻止のための「市民野党ブロック（Bloque de Oposicion Ciudadana:BOC）」の創設に野党各党が合意した。

（５）港湾近代化に対する中国の協力

８月１８日、国内紙のインタビューを受けたブエソ・ホンジュラス港湾公社（ENP）社長は、気候変動に伴うパナマ運河の海上輸送の停滞を理由に、太平洋と大西洋の二大洋間の輸送網としてホンジュラスにルートの代替として、中国輸出入銀行の支援で、バジェ県エネカン港の近代化、拡張を計画していると述べた。６月に中国との覚書に署名したブエソ社長は、１０日前にユ・ボー中国参事官（現大使）と会合を持ち、港湾開発について話し合ったことや、これに先立ち、港湾開発に関心

を持つとされる JICA の代表者たちと会合をもったことや、鉄道網敷設については、中長期的に資金や企業の関心表明はないことも明らかにした。

(6) 中国輸入見本市へのホンジュラスの出展

セラート経済開発大臣によれば、ホンジュラスが11月中国の上海で開催される輸入展示会に15品目を超える産品を出展する予定。11月5日から10日まで上海で開催されるこのイベントでは、ホンジュラスから、バナナ、コーヒー、タバコ、カカオ、クラゲ、なまこ、メロン、オクラ、ドラゴンフルーツ、サルサ（チリソース）、スナック、ロスキージャ（伝統的な焼き菓子）など18品目を展示することが明らかにされた。また、ホンジュラスの観光や投資についてもプロモーションされる。同イベントには中国のビジネスマンなどが参加する予定。

<主要経済指標>

◇主要経済指標	2023 年		
	6 月	5 月	4 月
インフレ率（前年同月比）	5.60	6.58	7.44
貿易収支（百万ドル）	—	—	—
輸出（百万ドル）	—	—	—
輸入（百万ドル）	—	—	—
外貨準備高（百万ドル）	7913.8	8018.5	8059.4.5
外国からの送金（百万ドル）	—	—	—
為替レート（対ドル月平均）	24.72	24.68	24.69

（出典：ホンジュラス中央銀行） ※貿易収支、輸出入、外国送金は、四半期毎に発表

（了）